

令和8年(2026年)4月24日
広島市防災会議

防災気象情報の改善について

広島地方気象台
次長 立神達朗



- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

- 河川氾濫等に関する情報は、洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表します。これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。
- 水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱います。

河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	約400河川	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。	大雨に関する情報で扱う。	-
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 (解析・予測)
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	
	4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	
	3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	
	1	早期注意情報	早期注意情報	
		〔 洪水予報河川への移行を促進 〕		

- 令和8年5月下旬から、河川の氾濫に関する情報は、警戒レベルとの関係から以下のようになります。
- 例えば、警戒レベル3相当の情報は、
 - <洪水予報河川> レベル3 氾濫警報^①等の相当情報を参照（氾濫警戒情報等から名称変更）
 - <水位周知河川> レベル3 氾濫警戒情報^②等の相当情報を参照（レベル表記を追加）
 - ※河川の情報が入手できない場合などにレベル3 大雨警報^③を参照
 - <その他河川_(上記以外)> レベル3 大雨警報^③等を参照（洪水警報がレベル3 大雨警報へ統合）
- 氾濫通報に基づくレベル5 氾濫発生情報^④は、あらかじめ定められた河川で運用されます。

河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報	
分類	洪水予報河川	水位周知河川	その他河川		
河川数	約400河川	約1,800河川	約18,000河川	-	
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	河川事務所または都道府県	気象台	
発表単位	河川ごと	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	
対象とする主な現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫	内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫	
発表指標	水位（実測・予測）	水位（実測）	確認情報等	表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）	
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報 [*]	レベル5 氾濫発生情報 ^④	レベル5 氾濫発生情報 ^④	レベル5 大雨特別警報
	4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 氾濫危険情報		レベル4 大雨危険警報
	3	レベル3 氾濫警報 ^①	レベル3 氾濫警戒情報 ^②	市町村ごとの大雨警報を参考に判断	レベル3 大雨警報 ^③
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 氾濫注意情報		レベル2 大雨注意報
	1		早期注意		早期注意情報

河川管理者からの情報

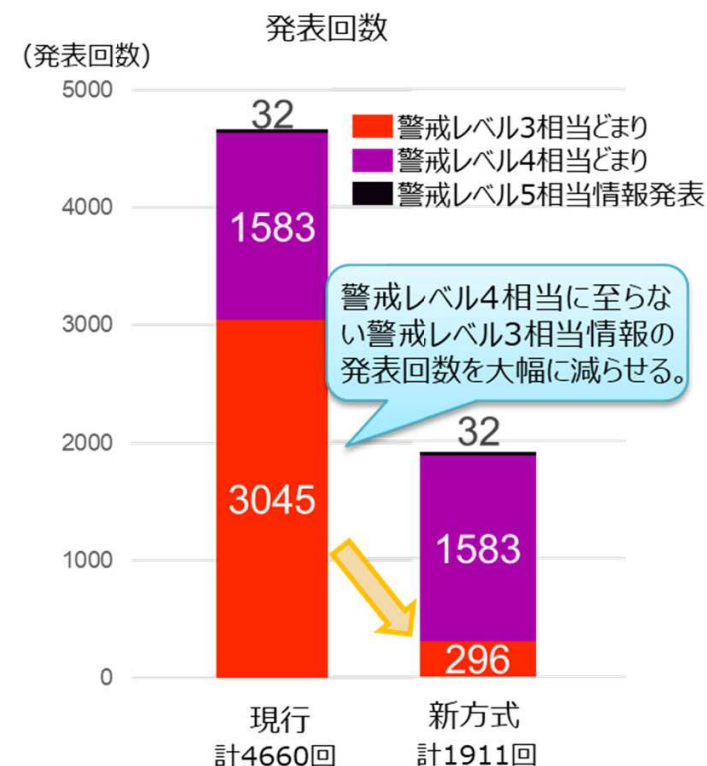
※レベル5 氾濫特別警報とレベル5 氾濫発生情報^④は一体的に発表

- 警戒レベル4相当は、現在の土砂災害警戒情報から**レベル4土砂災害危険警報**に変更します。
- **レベル3土砂災害警報**は、3時間先※にレベル4土砂災害危険警報の基準に達すると予想した場合に発表します。現在の大雨警報（土砂災害）に比べ、警戒レベル4相当に至らない**情報発表を大幅に減らすことができます。**

※4～6時間先にレベル4基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

土砂災害に関する情報体系と名称

発表者		気象台
発表指標		60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報



土砂災害に関する警戒レベル3相当情報の発表回数の比較
（令和3年のデータに基づく）

新方式の警戒レベル3相当情報の発表回数は、3時間先の予測のみで統計したもの

- 国土交通大臣が指定する海岸（**高潮予報海岸**）では、国土交通省・気象台・都道府県が共同で、「**波の打上げ高**」を加味した、より精度の高い高潮の予報・警報を実施します。
- **レベル5 高潮特別警報は、氾濫が発生または切迫している場合に発表します。**（台風等を要因とした高潮特別警報から移行）
- レベル4 高潮危険警報、レベル3 高潮警報、レベル2 高潮注意報は、浸水被害のおそれがある状況から**リードタイム**をとって発表します。

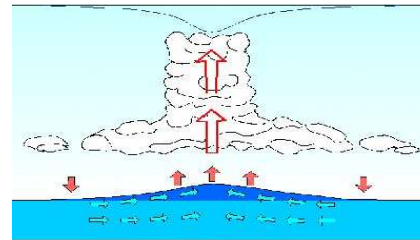
高潮に関する情報体系と名称

分類	高潮予報海岸	その他の海岸
発表主体	国土交通省・気象台・都道府県	気象台
発表指標	波による打上げ高を考慮した水位・潮位	潮位
情報名称	5	レベル5 高潮特別警報
	4	レベル4 高潮危険警報
	3	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 高潮注意報
	1	早期注意情報

■ 現在の高潮予報・警報

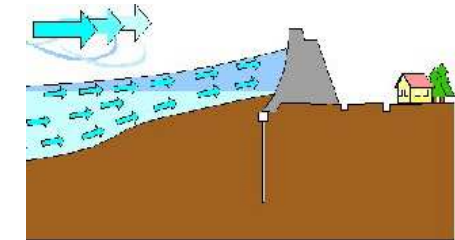
【吸い上げ】

気圧低下による潮位上昇



【吹き寄せ】

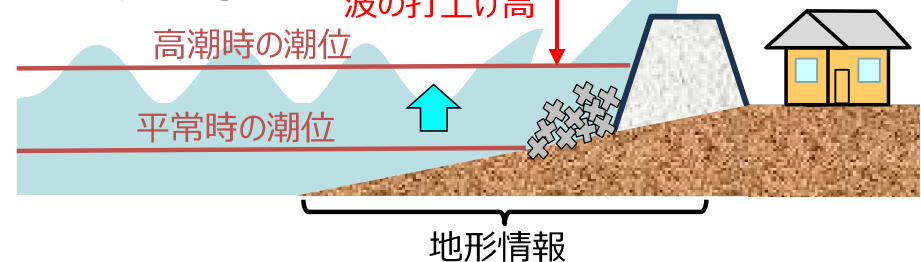
海岸に吹く風による潮位上昇



気象庁

■ 波の打上げ高を予報・警報に反映

- 波の打上げ高予測モデルや観測技術の開発により、波の打上げ高の予測・観測が可能に



国土交通省

都道府県

- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、**これまでと変わりません。**
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いるが、**警戒レベルには相当しない**ことに留意してください。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

特別警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
注意報	強風、波浪、大雪、風雪、 濃霧、雷、乾燥、なだれ、着氷、着雪、霜、低温、融雪

※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	-





明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

〇〇市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

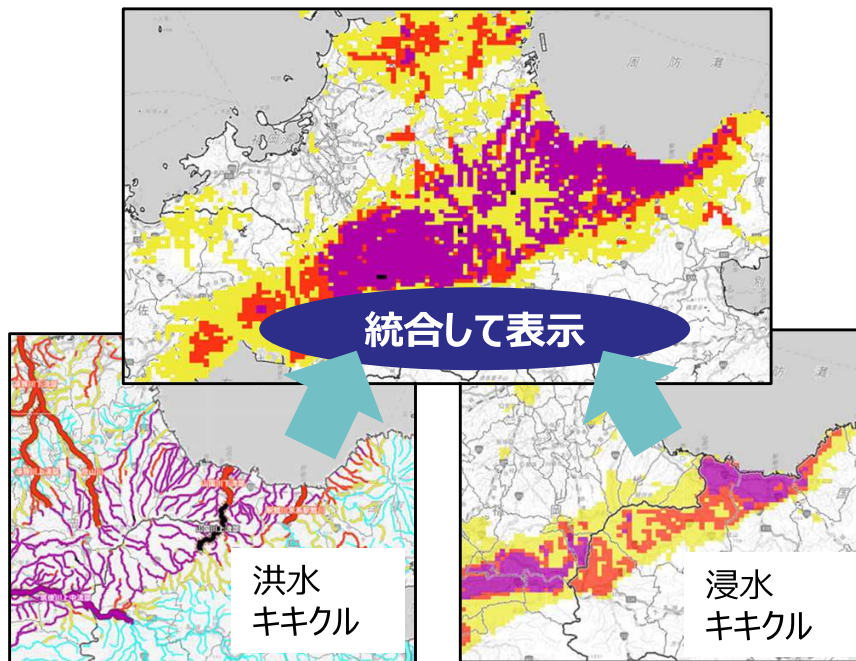
2026年XX月XX日11時00分発表

〇〇市	地域	28日												29日	備考・関連する現象	
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24			
1時間最大雨量(mm)																
24時間最大雨量(mm)																
大雨																
土砂災害																
暴風(m/s)	陸上	5	10	15	20	25	25	25	25	25	25	25	25	25	15	5
	海上	10	15	20	25	30	30	30	30	30	30	30	30	20	10	
6時間最大降水量(mm)																
24時間最大降水量(mm)																
大雪																
波浪(m)		2	4	6	8	8	8	8	8	8	8	8	5	2		
高潮																
	陸上	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.0	0.5		
	海上															
霧																
靄																
濃霧																
霜																
霜害																
乾燥																
	実効湿度(%)		80										90		70	
	最小湿度(%)		80										90		70	
なだれ																
砂塵																
雷																

 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

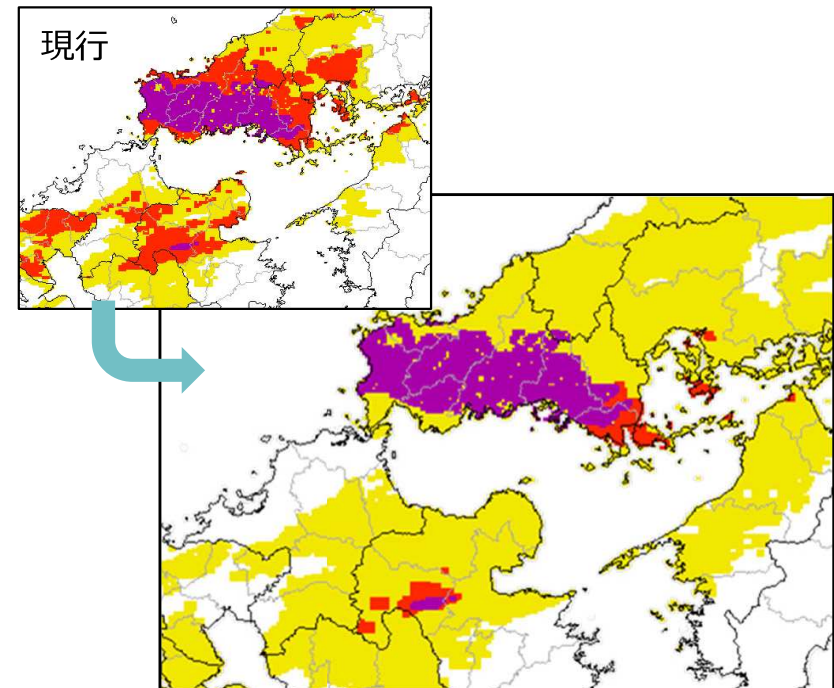
- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」の警戒（赤色）については、以下の特性に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

大雨キキクル（イメージ）



気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

土砂キキクルの特性変化（イメージ）

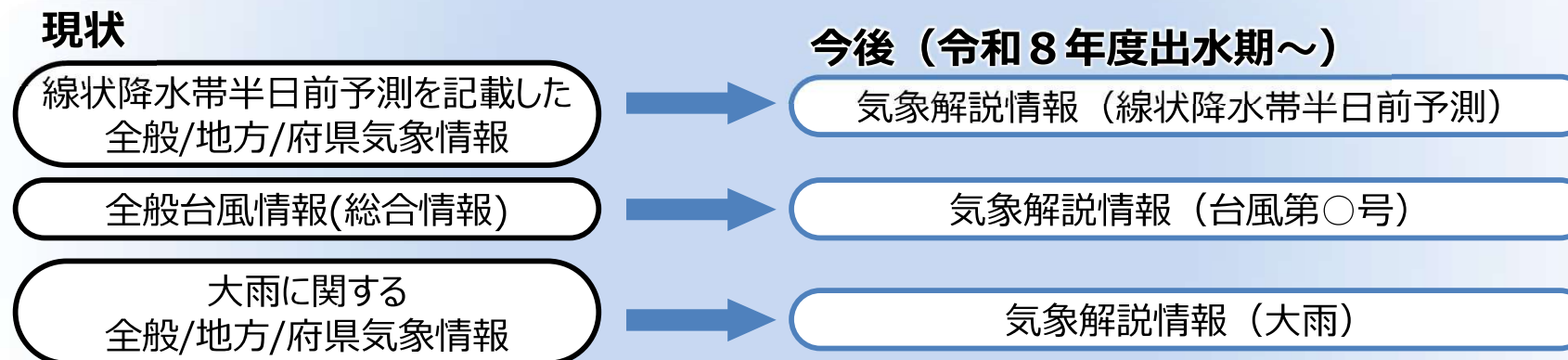


- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を公表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 …… 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



気象解説情報 …… 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報（文章・図）の段階的な改善を実施

- **令和8年から、2～3時間前**を目標にした予測情報（文章・図）を提供予定
- **令和11年から、半日程度前**に線状降水帯による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、対象地域を絞り込むことで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく。

	半日前予測 半日程度前からの呼びかけ	直前予測 確度の高い直前の予測	発生情報
文章情報	令和4年 地方単位で予測 ↓ 令和6年 府県単位 で発生 の半日程度前に予測 ○○県では、○○から○○にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。	予定 令和8年 ○○県北部などの一次細分区域単位で線状降水帯となる 2～3時間前 を目標に予測 ○○県北部では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及ぶ災害の危険度が非常に高まるおそれがあります。	令和3年 ○○県北部などの一次細分区域単位で線状降水帯の発生をお知らせ + 追加 令和5年 最大30分程度前倒し ○○県北部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ災害発生の危険度が急激に高まっています。
図情報	計画 令和11年 線状降水帯発生による大雨の可能性が高い 市町村 を把握できる格子形式の分布図を表示※1  イメージ	予定 令和8年 線状降水帯予測マップ 線状降水帯となり、災害をもたらす大雨のおそれがある 大まかな領域 を 2～3時間前 を目標に図情報で表示  イメージ	令和3年 線状降水帯の雨域を楕円で表示 最大30分程度前倒して解析した結果も楕円で表示（令和5年～）  「雨雲の動き」・「今後の雨」に楕円を表示

※ 従前の計画通り令和11年に提供開始予定。令和12年度運用開始予定の次期静止気象衛星により更なる予測精度向上を目指す。

令和8年5月下旬から新たに開始

気象防災速報（線状降水帯直前予測）の概要（文章情報・図情報）

気象防災速報（線状降水帯直前予測）

- 今後3時間以内に、線状降水帯の発生により非常に激しい雨が降り続く可能性が高まった場合に発表します。
- 一次細分区域を対象に発表します。

〇〇県気象防災速報（線状降水帯直前予測） 第1号

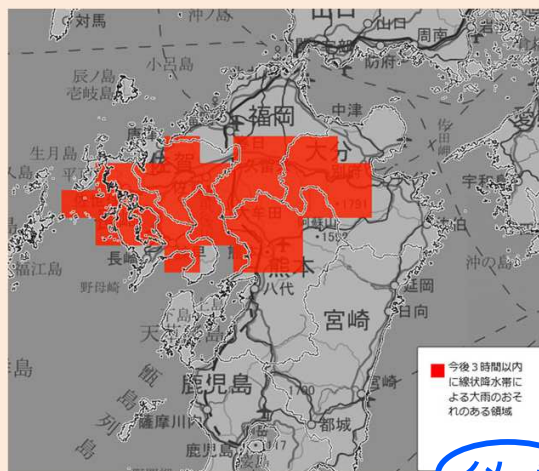
令和〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 気象庁発表

（見出し）

〇〇県●●（一次細分区域）では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及ぶ災害発生の危険度が急激に高まるおそれがあります。

線状降水帯予測マップ

- 文章情報を補足するものとして、今後3時間以内に線状降水帯による大雨のおそれのある大まかな領域をメッシュ情報で提供します。
 - 文章情報の対象地域にあっては、線状降水帯発生のおそれのある領域を確認し、防災対応につなげていただく
 - 文章情報が発表されていなくとも、メッシュ表示されている場合は線状降水帯発生のおそれがあることから、今後の防災気象情報に留意いただく



イメージ



イメージ